

# 鐘華会 鹿島支部だより NO. 23

発行日 2024年2月1日

鐘華会鹿島支部長

2024年がスタートしました。

2023年は、3年3カ月続いた新型コロナウイルス感染症が5月に感染症法上の位置づけが2類から季節性インフルエンザ並みの5類に移行された事により社会全体がコロナ禍前の日常に戻った年であります。10月に入ると飲食店のアクリル板越しの食事、入室時の非接触型体温測定器による検温、行事、外出時、販売内店でのマスク着用はほぼ解除されました。12月の忘年会シーズンはコロナ禍前に戻っており、街中の人の動きが多くなると街も明るく感じます。

2024年元旦は穏やかな天候の下、迎えた新年ですが突然能登半島沖で震度7の地震が発生、その後大津波警報が発表され甚大な被害が発生しています。翌日は羽田空港でC滑走路上に離陸待ちしていた海上保安庁の航空機に着陸して来た大型機が衝突炎上する大事故が発生しました。着陸後炎上した大型機から乗員の的確な判断と素早い行動により乗員乗客379名全員無事脱出出来た事は専門家から奇跡だと称賛されています。大きな災害と事故でスタートした2024年ですがこの後は平穏な月日が送れる事を祈念するばかりです。

鐘華会鹿島支部も会員数64名となりました。会員相互が集いワイワイガヤガヤと活動する事が鐘華会の楽しみであります。支部として会員の方々が楽しく集える行事を計画して行きますので皆様のご参加をお待ちしています。

鐘華会鹿島支部長 高木 健

## 2024年 支部活動計画

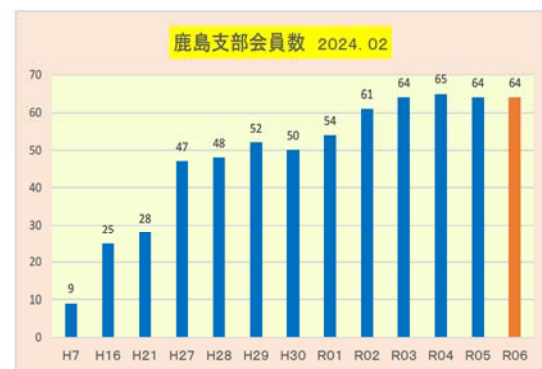
- ・鹿島支部だよりNO.23発行(2月)、NO.24(8月)
- ・パターゴルフ大会(3月末)
- ・現役との懇親ゴルフ大会(4月、12月)
- ・ボウリング大会(6月、11月)
- ・日川浜清掃ボランティア(6月)
- ・支部例会(6月又は7月)
- ・鹿島工場夏祭り
- ・ワイワイ会(12月)
- ・懇談会(12月)

今年は5年毎に開催される鐘華会総会が開催されます。鹿島支部からも多数の方の参加をお待ちしています。1月より準備委員会がスタートします。

開催予定月日 2024年10月24日(月)

開催場所 ANAクラウンプラザ神戸 10F

## 鹿島支部会員動向



2023年後期は鹿島支部への新規入会はありませんでした。支部内連絡網の変更はありません。連絡先変更になった方は支部長まで連絡をお願いします。

鐘華会未入会の方で再雇用契約終了後、入会について説明を希望される方がいましたらご説明しますので支部長までご連絡ください。

## 第10回ボウリング大会

令和5年12月2日(土) 13:30から鹿島ボ



ウルで13名の参加を得、第10回支部ボウリング大会を開催しました。久々のボウリン



グですが事前に練習ランドをして臨んだ方もいたとの事、2ゲームでの勝負、高橋さんがアベレージ172、ハイゲーム206で優勝しました。6ストライク、2スペアーでまとめたハイゲーム206は鹿島支部大会で過去最高のスコアです。実は高橋さんは第7回に引き続き2度目の優勝です。次回開催は2024年6月を予定しています。今回参加できなかった方、是非参加下さい。お待ちしております。



## ワイワイ会開催

令和5年12月2日(土) 18:00から神栖市知手の「こだわりの器と創作料理の店」居酒屋「才蔵」で14名の方が参加しワイワイ会を開催しました。コロナ禍での自粛が解かれ店内はほぼ満席でした。7月8日の支部例会以来5カ月ぶりにお会いする方、今回初めて参加された方、皆さん楽しく創作料理を楽しみました。宴に先立ち支部長より今年度の活動報告と来年度の活動計画の概要を紹介しました。来年度は5年毎に開催される鐘華会総会の年でもあります。



松村さんの乾杯の発生により宴に入りそれぞれの近況、懐かしい話題で盛り上がる中、宴の半ばで参加者皆さんの近況を紹介して頂きました。ワイワイと楽しい一時でしたが定刻になり皆さんまたの再会を楽しみに家路につきました。

## 懇談会開催

12月9日(土)ウズモコミュニティセンターで懇談会を開催しました。当初6名の参加予定でしたが都合により4名での開催となりました。鹿島支部への新規加入者減少、支部活動計画等について意見を出し合いました。懇談会の内容については次年度活動に反映させて行きます。



## 第20回鐘華会・現役懇親ゴルフ

12月24日(日)セントラルGC麻生コースで恒例の鐘華会・現役懇親ゴルフコンペを開催しました。天候は曇り、昼から時々日が差す風の無いこの時期としてはゴルフ日和?でのプレーでした。参加者は鐘華会8名、現役5名、合計13名です。

5月に計画したコンペは生憎の雨天で中止になり皆さん1年ぶりの参加です。



従来のダブルペリア方式から今回からハンディキャップ方式に変更になり、幹事野崎さんのルール説明の後、支部長の始球式に引き続き皆さん優勝を目指しスタートしました。



初のハンディキャップ戦を制したのはNet 74、Gross 110 矢倉與哲さんです。



矢倉さんティーショット



塚本さんアプローチ



五十嵐さんティーショット 矢倉さん優勝の弁



三位五十嵐さん、優勝矢倉さん、二位塚本さん  
今回、優勝から3位は元、現在の塩ビの皆さんでした。

バスグロはやっぱり年間ゴルフ回数ダントツの野崎真弘さんで95でした。

次回開催は2024年4月下旬です。

## 千葉県旭市防災資料館見学

令和6年1月1日月曜日、16時10分ごろ、穏やかな天候の下で迎えた新年を祝い帰省した家族と一家で寛いでいた家庭、テレビで恒例の正月番組を楽しんでいた家庭、そんな中突然テレビの画面に緊急地震速報が流れました。淡々と地震速報を報道するアナウンサーが気象庁からの大津波警報発令と同時に一転緊迫度ある声で避難を絶叫、画面も大きく「逃げて」「大津波逃げろ」「津波危険」が表示されその緊急事態を画面越しに感じました。能登半島北部を震源とするM7.6震度7の地震は石川県志賀町で最大加速度 2826 ガルを記録、これは東日本大震災の宮城県栗原市 2934 ガルに匹敵するもので、その後報道される被害は家屋の倒壊、道路の寸断等凄まじいものです。

2011年(平成23年)3月11日14時46分に発生した東日本大震災から13年、震源から遠く離れた千葉県旭市飯岡は大津波に襲われ大きな被害が発生しました。旭市HPによると人的被害は死者14名、不明者2名、中軽傷者12名、家屋被害は、全壊一部損壊含め3829棟内、床上、床下浸水954棟です。「令和6年能登半島沖地震」発生に伴い防災への取り組みを再認識すべく「千葉県旭市防災資料館」を見学しました。

資料館は、旭市に甚大な被害をもたらした東日本大震災の記憶を後世に伝えるべく、2014年7月19日開館されました。館内は展示室があり震災記録や防災に関するビデオが視聴できます。



堤防を乗り越えて飯岡漁港を襲う津波

旭市飯岡を襲った津波は3波あり第1波は15時40分ごろ4.5m、第2波2.3m、17時20分ごろ第3波7.6mです。被害が大きかったのは第3波です。↓

第3波は、飯岡海岸の地形に起因する海岸からの反射波と3波の後続波が衝突し海面が急上昇、大量の海水が沿岸部から内陸部に流れ込んだとの事です。この津波により甚大な被害が発生しました。



震災後設置された津波避難タワー 飯岡地区5基

今回の教訓は①津波は後の方が大きい②警報解除まで帰宅しない③津波通過後の反射波もある④前例にとらわれない(チリ地震津波)と案内して下さった職員の方が話されていました。

入館しますと職員が旭市の被災状況、その後の防災対策等を説明してくれます。この機会に是非一度出向いては如何でしょうか。



旭市防災資料館 旭市萩園 1437 番地(いいおか潮騒ホテル1階)

### 編集後記

2024年新年早々大きな事故、災害が発生しました。事故、災害は何時起こるか分かりません。コロナ禍で自粛していた日常がやっと通常の日常を取り戻した中、事故災害には十分注意しましょう。昨年鹿島支部も集合型活動を再開しました。今後も会員相互の親睦の場づくりに皆様のご協力を得、取り組んでいきます。支部活動への皆さんの参加をお待ちしています。